

2021 年 3 月

UMGCブリッジプログラム体験談

岳本 摩耶 (21 歳・学生)

私は高校 3 年の時に横須賀市の姉妹都市交換学生事業で、イギリスに派遣されました。それがきっかけで英語の勉強に熱心に打ち込むようになり、もっと英語を話せるようになりたい！勉強したい！留学したい！と考えました。しかし留学するには授業料、生活費などベースとなる費用だけでもかなりの額がかかります。渡航するか悩んでいた時に見つけたのがブリッジプログラムでした。横須賀にいながら米軍基地内で留学を体験でき、費用もかなり抑えられるという事は大変魅力的でした。自宅から通える距離で、英語漬けの環境で勉強出来るだなんて受講するしかないと思いました。

ブリッジプログラムを受講して良かったと思う 3 つの事は、英語で文章を書く力が伸びた事、アメリカの大学生活を体験出来た事、様々な世代の人と一緒に勉強出来た事です。

1 つ目は英語で文章を書く力が伸びた事です。文法や語彙を叩き込む日々で、今までに知らなかった単語や勉強してこなかった文法に苦戦しました。エッセイを書くことが初めての経験だったので、今までの文章の書き方では全く書けませんでした。1 からエッセイの書き方を学べた事は、英語圏に住む友達たちとの連絡の中でも進歩が見えました。友達から英語力が伸びていて感銘を受けたと言ってもらえた時は大変嬉しく、自分の成長を実感できました。

2 つ目はアメリカの大学生活を体験出来た事です。私は専門学校に通っていましたが、大学に通った経験はありませんでした。ですから大学という場所で勉強することは初めてで貴重な経験でした。ブリッジプログラムでは全ての授業が英語で行われます。難しい課題が沢山あり、今の自分の英語力での言語の壁にぶつかった事もありました。このプログラムの環境があったから気づくことが出来たと思います。そしてスタッフの方も完全英語対応だったので、英語で伝える訓練も沢山してもらいました。また普段なかなか入ることの出来ない米軍基地に通えたことも、とても新鮮でアメリカを少し身近に感じる事が出来ました。

3 つ目は様々な世代の人と一緒に勉強出来た事です。今までは同世代のクラスメイトとしか学習する機会がありませんでした。しかしブリッジプログラム

のクラスメイトは、フルタイムで働いている方、お子さんのいる方、高校を卒業したばかりの方、様々な状況にある人が集まって構成されていました。授業が始まる前や終わった後に、いろんな話を聞き、話す事で良い刺激を受けました。今でも連絡を取れて近況報告できる関係を築けた事は私にとって財産で嬉しい事です。今は感染症の影響で難しいですが、いつかまたクラスメイトと先生で集まりたいと思うほど楽しい学校生活でした。

このプログラムを通して、自分の中で変わったことは勉強の取り組み方です。今まで自分で勉強する事が苦手で、楽しいと思えていませんでした。しかしそれはどのような勉強スタイルが私に合っているのか分からないだけだったという事に気づきました。本当は勉強が嫌いなわけではなく、目標を設定すれば頑張れると分かりました。英語を勉強する際に実用英語技能検定の資格取得に向けて頑張ってみるなど、ゴールの見える目標を作ることが私に合っている勉強スタイルでした。それはブリッジプログラムでの課題を沢山こなしていく上で気づくことが出来ました。小さいゴールを達成し続けるという感覚です。今は保育士免許取得に向けて、新たに通信制大学で勉強を始めました。家族からも人生で一番勉強しているねと言われるほど、変わったと思います。勉強する事が楽しいと思えるようになったのはUMGCでの一年間のおかげです。

今後はプリスクールという母語を日本語としているお子さんを対象とし、英語で保育を行う施設で働きたいと考えています。ブリッジプログラムで私が得た学ぶことは楽しいという経験を生かしていきたいと強く思います。また仕事だけではなく、私生活でもイギリスにいるホストファミリーや友達と今までより沢山話せるよう常にブラッシュアップを続けていきたいです。

もし今、受講を考えている方がいらっしゃったら、ぜひ受講してもらいたいです。一年間頑張ってみたらきっと何か新しい気づきがあると思います。英語を学ぶ事で何かほかの言語にも興味を持てるようになるかもしれませんし、思ってもみなかったこれからの道が見えてくるかもしれません。まずは一年間、一生懸命に学んでみるという事が、今後の人生にちょっとした素敵な変化をもたらすのは確かです。大人になってから取り組む勉強は思っている以上に、見える世界が変わります。好きだからやってみよう、面白そうだからやってみようの気持ちから始まる勉強があってもいいと思います。ぜひこの機会に新しいチャレンジをしてみてください！